**令和４年度滋賀県障害者虐待防止・権利擁護研修会 課題レポート**

虐待防止にあたっては、事業所自らが事業所の特色や強み・弱みを分析し、課題を把握・改善していくことが重要だと考えております。こうした意識のもと効果的な演習を実施するため、自事業所の課題等を明らかにしていただき、本レポートの提出をお願いします。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 受講番号 |  | 氏名 |  | 役職 |  |
| 事業所名 |  |
| 事業種別（該当するものに〇） | 就労支援Ａ型・就労支援Ｂ型・就労移行支援・生活介護・療養介護・相談支援・居宅介護等・共同生活援助（グループホーム）・施設入所支援・放課後等デイサービスその他（　　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　※複数可 |
| 事業所開設年月 | （西暦）　　　年　　月 | 事業所従業員数 | 名(常勤　名・非常勤　名) |
| 虐待防止委員会の設置 | 有　・　無　・　検討中 | 虐待防止研修(啓発)の実施　※年間 | ４回以上・３回・２回・１回・実施していない |
| （１）下記１～３の項目について、現在の到達度ならびに取組内容、課題をご記入ください。※受講前に厚生労働省『障害者福祉施設等における障害者虐待の防止と対応の手引き（令和4年４月）』（以下、手引きといいます。）をお読みいただき、各項目について取り組むうえで参照してください。 |
| １ | 虐待防止体制のしくみづくりと運用について・事業所としての体制整備・虐待防止委員会の設置と運営・全職員への周知徹底　等 |
| 到達度（4段階評価） | （できていない）　　　<　　　１　　　　２　　　　３　　　　４　　　　<　　　（できている） |
| 取組内容 |  |
| 課題 |  |
|  |  |
| ２ | 人権意識、知識や技術向上のための研修・虐待防止や人権意識を高めるための研修・職員のメンタルヘルスのための研修・障害特性を理解し適切に支援が出来るような知識と技術を獲得するための研修・事例検討　等 |
| 到達度（4段階評価） | （できていない）　　　<　　　１　　　　２　　　　３　　　　４　　　　<　　　（できている） |
| 取組内容 |  |
| 課題 |  |
|  |  |

**２ページ目もあります。**

|  |  |
| --- | --- |
| ３ | 虐待を防止するための取組について・管理職による日常的な支援場面等の把握・風通しのよい職場づくり・虐待防止のための具体的な環境整備・地域の自立支援協議会への参加や連携　等 |
| 到達度（4段階評価） | （できていない）　　　<　　　１　　　　２　　　　３　　　　４　　　　<　　　（できている） |
| 取組内容 |  |
| 課題 |  |
| （２）虐待防止の取組の年間スケジュールを記入してください。（別紙）（記載できる範囲で結構です） |
|  |  |
|  |
| （３）上記の項目以外で現在課題となっている点、他事業所と意見交換したい点などがございましたらご記入ください。 |
|  |
| （４）所属する地域の自立支援協議会等、支援方法や虐待対応について相談できるような場はありますか。また、そういった場に参加をされていますか。 |
| 参加の有無 | 内容（場の名称、取り組み内容等） |
|  |  |

【課題レポート送付先】メールもしくは郵送にてご提出ください。

〒525-0072　滋賀県草津市笠山7丁目8番138号　滋賀県立長寿社会福祉センター内

社会福祉法人　滋賀県社会福祉協議会　滋賀県社会福祉研修センター　（林・多胡）

Ｅ-mail：kensyu@shigashakyo.jp

**【締切】令和４年11月10日（木）１７時**